

2013年2月28日

主催（公財）ミズノスポーツ振興財団

「2012年度 ミズノ スポーツライター賞」受賞者決定

（公財）ミズノスポーツ振興財団では1990年度より「ミズノ スポーツライター賞」を制定し、スポーツに関する報道・評論およびノンフィクション等を対象として、優秀な作品とその著者を顕彰しています。

2月28日（木）、グランドプリンスホテル高輪で2012年度選考委員会を開催し、受賞作品および受賞者を以下の通り決定いたしました。

なおこの「ミズノ スポーツライター賞」の表彰式は、4月18日（木）にグランドプリンスホテル新高輪で行います。

【ミズノ スポーツライター賞 最優秀賞】（トロフィー、副賞100万円）

- ・『柔の恩人 「女子柔道の母」ラスティ・カノコギが夢見た世界』

小倉孝保（小学館）

【ミズノ スポーツライター賞 優秀賞】（トロフィー、副賞50万円）

- ・『「弱くても勝てます」開成高校野球部のセオリー』 高橋秀実（新潮社）
- ・『北緯43度の雪 もうひとつの中国とオリンピック』 河野 啓（小学館）

詳細は別記の通りです。

記

名 称：2012年度 ミズノ スポーツライター賞

制 定 目 的：スポーツに関する優秀な作品とその著者（個人またはグループ）を顕彰し、
スポーツ文化の発展とスポーツ界の飛躍を期待するとともに、これからの
若手スポーツライターの励みになる事を願い制定

選 考 対 象：主として新聞・雑誌・単行本などを通じて書かれたスポーツ分野の報道・評論・
ノンフィクション等で、当該年度に発表されたもの

選 考 委 員：委員長 岡崎 満義 氏（元㈱文藝春秋取締役、「Number」初代編集長）
委 員 杉山 茂 氏（スポーツプロデューサー

元NHKスポーツ報道センター長）

〃 高橋 三千綱氏（芥川賞作家）

〃 ヨーコ ゼッターランド氏（スポーツキャスター）

〃 上治 丈太郎氏（(公財)ミズノスポーツ振興財団 副会長）

※順不同

対 象 者：日本人および日本在住の外国人

受賞者及び選考理由：

●『柔の恩人 「女子柔道の母」 ラスティ・カノコギが夢見た世界』（小学館）

小倉 孝保（おぐら たかやす）

今や世界中で親しまれている柔道。柔道は講道館を興した加納治五郎が柔術を改革して世に広めた日本固有の格闘技だが、そのグローバル化は必ずしも日本人の努力にのみ因るものではなかった。ましてや女子柔道は、日本の閉鎖性とその発展自体を阻んでいた側面さえある。本書は女子柔道の発展、とりわけ五輪種目への採用に尽力した一人のアメリカ人女性の生きざまを描いた迫力に満ちた伝記である。スポーツ界の女性差別と闘い続け、女子柔道をオリンピックの正式種目に採用させ国際化の道を開いた「女子柔道の母」ラストィ・カノコギの生涯を描いた本書は、柔道を愛し、世界に広め、女子の差別と闘った稀有なスポーツ界の恩人の貴重な記録を残したことでも価値のある秀作である。

●『「弱くても勝てます」開成高校野球部のセオリー』（新潮社）

高橋 秀実（たかはし ひでみね）

名だたる受験校、勉強一筋の秀才ぞろいの開成高校野球とはいったいどんなものなのか、その秘密はどこにあるのか、著者はその素顔を探りに開成通いをはじめ、青木監督はじめ選手たちに執拗なインタビューを試みる。その結果、高校野球の常識に真っ向から挑戦する、摩訶不思議な開成野球のスタイルが浮かび上がってくる。微苦笑を誘う著者と選手や監督とのやりとりが、そこはかとないユーモアを漂わせ、本書全体を楽しく読めるものになっているが、ほんわかムードの中にもキラリと光るメッセージがいくつも含まれている。『はい、泳げません』や『おすもうさん』という著者の過去の作品同様、今回も受験校の野球部というユニークな素材をユーモラスに紹介した心温まる一書である。

●『北緯43度の雪 もうひとつの中国とオリンピック』（小学館）

河野 啓（こうの さとし）

もはや40年も前の話となった札幌冬季オリンピック、あの選手たちの中に亜熱帯の国・台湾からの参加者がいたことなど、現在はもちろん、当時もさほど注目された形跡はない。アルペンと距離競技に出場し、どれもほとんど最下位に低迷したが、それでも「中華民国ROC」という名前を参加35か国の一角に残したのであった。

1972年冬、札幌冬季オリンピック大会にスキー選手として出場した台湾選手が、「2つの中国問題」をめぐる政治的な対立のなかで翻弄される姿と、当時の選手達にスキーを指導した日本人コーチ・大熊勝朗氏との交流を描きながら、オリンピックが抱えるナショナリズムや、政治とスポーツの問題をあぶり出している。テレビのドキュメンタリーにも似た構成力は魅力的であり、好著と言える。

以上

（お問合せ先）

公益財団法人ミズノスポーツ振興財団事務局 内橋 TEL. 03 (3233) 7009
ミズノ株式会社 広報宣伝部 東京広報課 木水 TEL. 03 (3233) 7037